公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟　役員選任「立候補意思表明書」

2013年4月5日　氏名 塩坂邦雄

JHFの教員スクール事業委員・ハング・パラ振興委員を3年かかわるなかで、色々な問題が明確になってきました。

最も危惧されるのは。

①会員数の減少に伴うJHFの経営状況です、一般企業であれば倒産危険水域に入っている事です。

②会員・正会員・委員会・理事会の各組織が有機的に機能していない事です。

③全国のスクールの教育体制が高齢化し、若いインストラクターが経済的に自立できる環境にない事です。

以上の問題点を解決するために、役員に立候補する意志を固めました。

〔私が役員になった時のマニュフェスト〕

JHF定款の目的にある「パラ・ハング」の普及及振興に関する事項を具現化します。

①フライヤー人口の増加のために、入口のハードルを下げる、具体的には機材をレンタル方式に、Aコースの入校10%を目標とする。

②JHFの組織・運営に関して広く情報を収集し地域ごとの問題点を整理し解決策を検討する。

③地域振興のためパラ・ハングを利用して町おこしをおこない、開発モデルを作成する。

以上

皆さまの御力をお借りして空という無限の可能性に挑戦したいと思います。

□枠内に800文字以内で意思表明をしてください。(一般にも公開されます)

この用紙に代えてテキストファイル(.txt)で提出することも可とします。詳しくは「立候補意思表明書の作成と提出について」をお読みください。